



学校評価の結果から

校長 手代木 英明

本校の学校評価は、外部評価（保護者・地域関係者）・内部評価（教職員）・児童評価（全校児童）を行っています。

外部評価は区内共通シートに本校独自の質問を加えたもの。内部評価・児童評価は本校独自の評価をしています。児童評価は実施していない学校もあります。

今年度の外部評価は、質問項目の見直しが行われ、評価方法も紙ベースからオンライン回答になりましたので、去年までの結果と単純比較はできないもののコロナ禍にあつて概ね従来通りの高評価を受けたことは、学校改革の方向性に自信を得ることができました。

特に嬉しいのは「**④**子供たちは明るく楽しく学校に通っていますか。」が93%、「**⑤**学校生活は、楽しい。」が93%と高い数値であったことです。コロナ感染症対策で、学

習活動や行事は、制限を受けました。その中で、オンライン学習の改善や行事の見直し、宿泊学習の変更などを通して、「自分たちでつくる学校」を目標にして全校で取り組んできた成果が表れたものと捉えています。

その他に外部アンケートで評価されたことは「ICT活用教育・コロナ禍の対応・児童理解・環境整備（清掃）・総合評価」。改善を求められたことは「英語教育・思いやりの教育・情報伝達」です。

ICT活用教育は令和五年一月二十五日にこれまでのオンライン学習や「ちようどよいICT活用」の実績を発信する「渋谷区研究協力校発表会」を開催する予定です。また、児童理解や清掃など、本校の教職員の頑張りを見てくださり、感謝いたします。

一方、ご指摘を受けた英語教育ですが、学習指導要領の内容を超える三年生までのALTの英語で

の体育指導や四年生以上の英語でプログラミング、休み時間のイングリッシュカフェ（休み時間に英語で遊ぶ活動）などに取り組んでいます。今後も授業改善に取り組んで参りますので、授業参観が再会されましたら、ご意見を伺いたいと思います。

思いやりの教育は、道徳やすべての教育活動で今後も重点として実施していきます。情報伝達は、HomeSchoolと学校ホームページ「みまもりふーにゃん」などを活用し、PTAの意見を取り入れながら改善していきます。

自由記述欄にも、たくさんのお励ましとご意見をいただきました。これらの学校評価の結果を反映させながら令和四年度の教育計画を立案していきます。ご協力ありがとうございました。詳細は学校ホームページの**学校概要**↓**学校評価**をご覧ください。



オンライン授業と校外学習

1月の生活指導 寒い日が続きますが、休み時間

に寒く、たくさんの子供たちが元気に校庭で遊んでいます。特に感染症予防のために学年を決めて校庭や体育館を使うようになってからは、子供たちはその時間を心待ちにしているようです。

体を動かすことは、心身ともに健康な生活を送ったり、免疫力を高めたりするために大切なことです。外遊びでは体が温まり、着ていた上着を脱いでいる子もいます。寒暖に合わせて衣服の調節をし、体調を崩さないように過ごしてほしいです。

屋内ではコート・マフラーなどの防寒着を脱ぐこと、標準服の下にフードのついた服を着ないこと、換気している教室では寒くないように防寒用の下着や上着で調節することなど「水車の子 生活の約束」に書かれていることを共通して指導しています。また、感染症対策として、教室に入るときの手洗い・消毒の徹底、マスクを正しく付けることの指導を、学校全体で徹底しています。自分と、周りの人を守るために考えて行動し、コロナ禍を乗り切れるようにしていきます。

※来年度に向けて、「学校いじめ防止基本方針」を改訂しました。ホームページにて全文を公開しています。

(生活指導部)